



参加者と一緒に展開する環境学習会では、北広島町では、公衛協女性会・老人クラブ・商工会・町・地区温暖化防止活動推進員で組織する「脱温暖化笑」きたひろが主催するウォーキング事業が5年目を迎えた。町公衛協は、平成19年度に「北広島町脱温暖化8力条」を策定し、町民への脱温暖化活動の普及啓発実践活動を呼びかけてきた。これらの実績をもとに、脱温化笑「きたひろ」は、町内への活動の浸透実践活動の拡大をねらいに、公衛協を主体として平成22年度に組織された。

は程度?」「運転の際に脱温暖化笑「きたひろ」の後は、学習会。8力条をもとに地域史や食べ物風呂の文化について学んだ。ウォーキングの後は、施し、「暖房の設定温度をどのように読み、クイズや振り返りを実施するなどして、地域の旬を学ぶ。また、史跡では、ガイドさんと一緒に振り返った。地域史や食べ物風呂の文化について学んだ。

（地域活動支援センター）

田中紀枝会長は、「今日は旬と瞬を感じていただけでしたか? 今後も「旬」を楽しんでいくためには、一人ひとりの心がけが大切です。」とまとめられた。町公衛協では、さまざまな団体が参加協働して、事業の継続・発展に取り組んでいる。今後も更なる展開に期待したい。

藤田千紀枝会長は、「今日は旬と瞬を感じていただけでしたか? 今後も「旬」を楽しんでいくためには、一人ひとりの心がけが大切です。」とまとめられた。町公衛協では、さまざまな団体が参加協働して、事業の継続・発展に取り組んでいる。今後も更なる展開に期待したい。

北広島町では、公衛協女性会・老人クラブ・商工会・町・地区温暖化防止活動推進員で組織する「脱温暖化笑」きたひろが主催するウォーキング事業が5年目を迎えた。

北広島町では、公衛協女性会・老人クラブ・商工会・町・地区温暖化防止活動推進員で組織する「脱温暖化笑」きたひろが主催するウォーキング事業が5年目を迎えた。

北広島町では、公衛協女性会・老人クラブ・商工会・町・地区温暖化防止活動推進員で組織する「脱温暖化笑」きたひろが主催するウォーキング事業が5年目を迎えた。

北広島町では、公衛協女性会・老人クラブ・商工会・町・地区温暖化防止活動推進員で組織する「脱温暖化笑」きたひろが主催するウォーキング事業が5年目を迎えた。

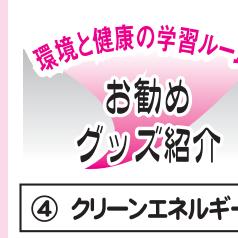
北広島町では、公衛協女性会・老人クラブ・商工会・町・地区温暖化防止活動推進員で組織する「脱温暖化笑」きたひろが主催するウォーキング事業が5年目を迎えた。

脱温暖化と健康づくりを発信 地域の「旬」を楽しむ



⑦ 北広島町公衛協
【複数団体との協働】

クリーンエネルギーを体感 実験や自由研究に



④ クリーンエネルギー



「ダンパラボ」は、ダンパル製の太陽熱調理器具である。工具なしで組み立てられるので、災害時に役に立つ。太陽熱を集め、煮る、焼くなどができるので、カレーや豚汁などを簡単に作ることができる。フライパンや鍋など調理器具を用意いただきたい。

「おひさま発電所mini (ミニ)」は、太陽光発電キットである。12Vバッテリーがセット

環境と健康の学習ルームでは、昨年秋、自然エネルギー実験キットを新たに3点導入した。いずれもクリーンエネルギーを体感できるグッズである。クリーンエネルギーとは、一酸化炭素などの温室効果ガスを排出しないエネルギーによる電力不足で注目されている。

「おひさま発電所mini (ミニ)」は、太陽光発電キットである。12Vバッテリーがセット

環境と健康の学習ルームのグッズは、団体で扇風機や液晶テレビなどに接続して太陽光エネルギーによる電力不足で注目されている。

「Winddy (ウインディー)」は、風力発電所と同じしくみで発電するキットである。風を

環境と健康の学習ルームのグッズは、団体で扇風機や液晶テレビなどに接続して太陽光エネルギーによる電力不足で注目されている。

「Winddy (ウインディー)」は、風力発電所と同じしくみで発電するキットである。風を

環境と健康の学習ルームのグッズは、団体で扇風機や液晶テレビなどに接続して太陽光エネルギーによる電力不足で注目されている。

「Winddy (ウインディー)」は、風力発電所と同じしくみで発電するキットである。風を

環境と健康の学習ルームのグッズは、団体で扇風機や液晶テレビなどに接続して太陽光エネルギーによる電力不足で注目されている。

「Winddy (ウインディー)」は、風力発電所と同じしくみで発電するキットである。風を

第55回広島県公衆衛生大会 ~健やかな暮らしをつくる人々の集い~	
開催日時:	平成26年11月26日(水) 10:00~15:00
開催場所:	広島県立びんご運動公園 メインアリーナ(尾道市栗原町997)
参加対象:	公衆衛生推進委員(地区的ボランティアリーダー)・各市町の環境保健行政関係職員・県内の地球温暖化防止活動推進員
講演:	「いのちに寄り添う緩和ケア~地域で支え合う取り組み~」 講師/広島県緩和ケア支援センター センター長 本家 好文氏

環保協の社会貢献事業の実施について

8月20日の広島市豪雨災害の発生により被災された住民の方々に対して、当協会の「大規模災害時等飲料水確保支援事業実施要領」に基づき、井戸水等の水質検査を無料で実施しました。

当協会では、災害時に井戸水等の検査を社会貢献事業として位置づけています。今回は、広島市からの協力要請を受けて、これまでに約30件の検査を行いました。緊急時に皆さまのお役に立てるよう、日頃より体制の構築を行っています。

今後もより一層技術体制の充実に努めていきたいと思います。

なお、災害時における井戸水等の水質検査は、飲み水の確保だけでなく生活用水として利用可能かの見極めもできますので、いざという時に平素より遊休井戸の水質検査をお勧めします。

平成26年度 地区衛生組織活動資金募集 通称 『環境・健康募金』



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成26年度で55回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円)
45,367,052

Q. 公衛協の募金はどんなことに使われているの?
(健康づくり事業)

A. 次のような事業があります。

- 生活習慣病予防や健康づくりの推進
- 健康づくりのための教室・大会の実施
- 子どもを対象とした環境・健康啓発事業 など

＜活動例＞

★ふれあいウォーキング(府中町公衛協)
ロコモティブシンドローム予防対策として、初級者を対象に2会場で実施。永田池前や柳ヶ丘公園、青崎東第三公園を歩いた。



市町名	募金額(円)	達成率(%)
吳市	8,041,270	143.6
府中町	1,394,700	126.8
海田町	1,980,000	319.9
熊野町	1,419,760	271.9
坂町	0	0.0
江田島市	1,972,950	301.9
竹原市	0	0.0
大崎上島町	0	0.0
大竹市	2,586,750	404.7
廿日市市	2,611,910	165.1
廿日市市佐伯	433,121	177.4
廿日市市吉和	0	0.0
廿日市市大野	2,494,500	429.2
廿日市市宮島	208,600	456.0

市町名	募金額(円)	達成率(%)
安芸太田町	0	0
北広島町	677,200	161.9
安芸高田市	725,300	110.1
東広島市	4,273,925	108.9
三原市	1,417,105	64.8
世羅町	744,760	216.1
尾道市	2,571,400	79.6
福山市	8,497,235	85.8
府中市	1,089,557	124.3
神石高原町	0	0.0
三次市	1,509,060	126.8
庄原市	641,600	80.3
その他	76,349	—
合計	45,367,052	123.7

市町別一覧表(平成26年9月末現在)

※この表は、平成26年9月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。